

米原市長 様

提 案 書

米原市自治基本条例推進委員会では、自治基本条例に基づいた現状における市の取組状況を検証する中で、さらに推進していくための提案を取りまとめました。

男性と女性が協力し合っていくことで地域が繋がり元気になる。「男女共同参画」をより地域に適した具体的な展開とするための仕組みづくりに向けて、様々な立場の市民が議論し、考えるための懇話会を、自治基本条例の「多様性の尊重」に則って作ることを提案します。

米原市自治基本条例策定時の議論の中では「男女共同参画」をあえて表に出さず、性別による役割分担に捉われない「多様性の尊重」という視点で、男女の立場の違いを超えお互いを尊重するまちづくりに対応しようと結論付けました。

私たちの生活は時代と共に変化し、地域で育まれてきた絆やまちづくりを持続していくためには、家庭や地域において男性と女性が協力し合っていくことが重要です。

推進委員会では自治基本条例の「多様性の尊重」というテーマを議論する中で、地域における男性と女性の役割や立場の違いを超えて、「どのようにまちづくりができるだろうか」、そして「その仕組みをどうするか」という議論ができる場を作ることを提案します。

平成 23 年 5 月 1 日

米原市自治基本条例推進委員会